

福祉のまち いの町
広報 第77号

社協だより



「ひとり暮らし高齢者の集い」を開催しました



11月1日（水）「ひとり暮らし高齢者の集い」が開催されました。当日は51名の参加があり、県立牧野植物園を訪れました。昼食後は、市内にある大型直販所で買い物を楽しみました。

新年のご挨拶

社会福祉法人 いの町社会福祉協議会

会長 楠本 光春



新年おめでとうございます。皆様におかれましては、すこやかに新春をお迎えのことと、よろこび申し上げます。

昨年中は、地域の福祉を推進するため、皆様には、ひとたなぬお力添えをいただき、心から感謝申し上げます。

おかげさまで、私たち役職員一同も微力ではございますが、町内の様々な福祉団体や住民組織の皆様とともに「支え合う心、思いやる心」を目標に力を合わせ活動させていただくことで、多くの生活課題の解決などに尽力することができたのではないかと考えています。

さて、長らく世界的に流行した新型コロナウイルス感染症が、昨年5月から感染症法で5類感染症へと移行され、地域での様々な活動も、少しずつではありますが、以前のような活動に戻りつつあります。しかしながら、人口減少、高齢化の影響による扱い手不足などの課題については、今後も地域をはじめ、各関係機関とも連携を図りながら、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、一翼を担つていきたいと考えております。

結びに、皆様の今年一年のご健康とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

あけまして
おめでとうございます

あけまして
おめでとうございます

会長 楠本 光春 評議員 井上 洋子 評議員 川村 輝男

副会長 高橋 恵助 青木 進 岡林 弘

理事 深見 三男 須賀不二男 古田 好輝

三本 司 中平 麗子 吉田 康彦

池 誠機 高瀬 科子 神野 康彦

若林 正直 川村 晶子

元吉 美知 下川 毅士

中岡 征勝 岡田 正博 山本 亜希

金子 刚 中澤 一也 藤田 良恵

高橋 正代 安藤猪津子 増井 邦基

川村起久子 吉良 征世

和田 光隆 中山 和

杉本 寛子 (順不同・敬称略)

監事 金子 覚 中山 和

板垣 要次 和代

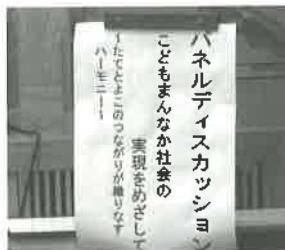
川崎 和三 啓

川崎 啓



第74回高知県社会福祉大会

- 厚生労働大臣表彰
(民生委員・児童委員)
川村 啓
- 高知県社会福祉大会会長表彰
(社会福祉協議会)
吉村志保子 山中 都夫
- 高知県共同募金会会長感謝
(民生委員・児童委員)
北川 宏之
- いの医師団



11月14日（火）県立ふくし交流プラザで「第74回高知県社会福祉大会」が開催され、多くの福祉関係者が出席しました。大会テーマ「ことともまんなか社会の実現をめざして」とこのつながりが織りなすハーモニー」とし、基調説明や実践発表並びにパネルディスカッションが行われ、いの町からもいの町教育委員会事務局の事例発表があり、子ども達を取り巻く困難な課題の解決に繋がる取り組みの推進を図ることなどを共有しました。

また、表彰式典が行われ、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々に対し、表彰・感謝状が贈呈されました。いの町では、左記の方々が授与されました。

受賞者の皆様、おめでとうございます。（敬称略）



第63回高知県老人クラブ大会

11月28日（火）に高知県立ふくし交流プラザにおいて、第63回高知県老人クラブ大会が開催されました。

長年老人クラブ活動に励み、活性化に尽力されてきた会員の功績を讃え、表彰状が贈呈されました。（敬称略）

〈役員功績者〉

梅原 修（池ノ内長寿会会长）

また、大会の中で伝達表彰も行われました。活動が優秀で他の模範となる優良老人クラブとして全国老人クラブ連合会より表彰されました。

〈全国老人クラブ連合会会长表彰〉

天王友輪会

第19回 いの町社会福祉大会のお知らせ

第19回いの町社会福祉大会を、下記日程で開催いたします。

- と き：令和6年2月下旬
- と こ ろ：すこやかセンター伊野
- 内 容：式典・表彰状感謝状の贈呈
講演・活動発表

※開催日及び内容につきましては、後日回覧でお知らせいたします。

吾北地区・本川地区からは、送迎バスを運行いたします。

【お問い合わせ先】
いの町社会福祉協議会

- | | |
|--------|--------------|
| 本 所 ☎ | 088(892)0515 |
| 吾北支所 ☎ | 088(867)2820 |
| 本川支所 ☎ | 088(869)2071 |

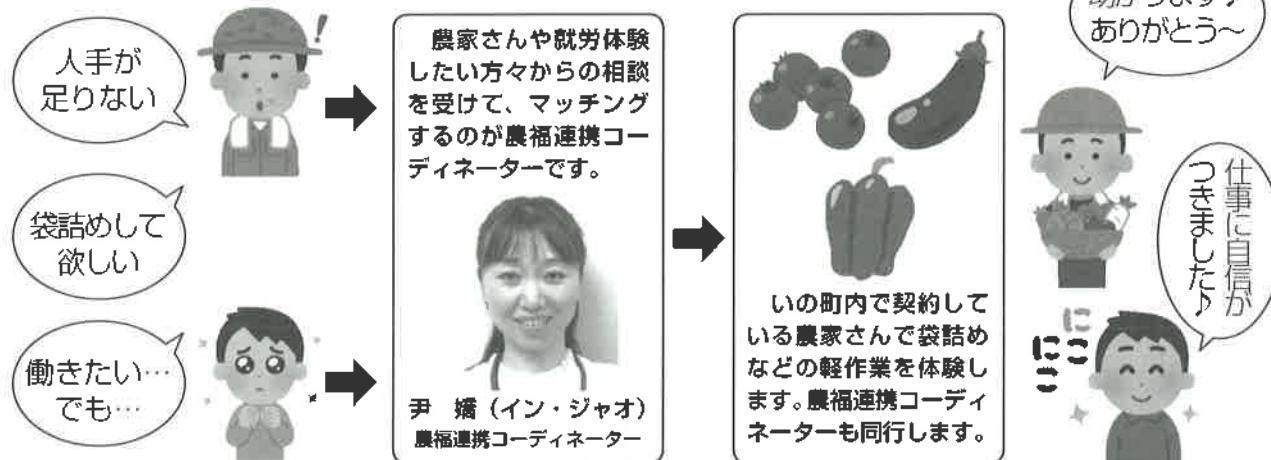
農業と福祉が繋がって、安心した暮らし!

農福連携



農福連携とは・・・

障害者等が農業分野で活躍することを通じて、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みです。



【お問い合わせ先】 いの町あつたかふれあいセンター ☎ 088(893)5920

(本川地区) サロン活動で仲間づくり・健康づくり

サロンは、地域を拠点に住民が気軽に集える場所を自分たちで話し合って作ることで、「仲間づくり」や「健康づくり」につなげるための活動です。

本川地区では、現在3つのサロングループが活動しています。これまでに、茶話会やお弁当の配食、環境美化など様々な活動を行っています。なかでも、ほぼ毎年実施しているのがみかん狩りです。本年度も11月に「土佐の高知のくだもの畠」(香南市)を訪れ、自分たちが食べる分やご近所へのお土産のみかんを、力ゴいいっぱいになるまで収穫し楽しい1日を過ごしました。



いの町伊野地区民生委員児童委員協議会

定期普通救命講習を受講しました

11月4日（土）すこやかセンター伊野大会議室において、仁淀消防組合指導のもと、いの町伊野地区民生委員児童委員41名が、定期普通救命講習を受講しました。高齢者等住民の方々と接する機会が多いことから、もしもの時に備えて心肺蘇生やAEDの使い方など救命に関わる講義や実技を定期的に受講しています。救急救命士からは、「こういった講習を受講していただき、いざという時に活かしてもらうことで救命率を高めてもらいたい」とお話があり、日ごろからの訓練が大切だとあらためて感じました。



仁淀消防組合救急救命士 左から井上氏、田中氏



心肺蘇生法の講習

いの町老人クラブ連合会 健康ウォーキングを開催しました!

10月31日（火）に本川地区の瓶ヶ森登山道にて、いの町老人クラブ連合会の会員24名で健康ウォーキングを開催しました。

開始直後は霧がかかり肌寒く感じていましたが、ウォーキング後半には晴れ間が広がり、石鎚山を見ながらのゴールとなりました。UFOラインでは、色とりどりに染まった木々を楽しむこともでき、参加者からは、「気持ち良かった」「良い運動になった」などの感想が聞かれました。



中央西広域障害者連合会運動会



11月13日（月）日高村社会福祉センターにて、中央西広域障害者連合会運動会が開催され、いの町身体障害者連盟の会員15名が参加しました。新型コロナウィルス感染症の影響で中止が続いていましたが、4年ぶりに5つの市町村が集まって開催することができました。

競技の「お菓子釣り」は、お菓子を持ち帰ることができるので皆さん特に真剣に取り組んでいました。最後の「玉入れ」では、逆転優勝を狙って大いに盛り上がり、「今日は楽しかった」「参加して良かった」という声が聞かれました。

いの町社会福祉協議会 福祉教育の取り組み

いの町社会福祉協議会は、未来を担う方々への福祉教育を進めていきます。

長沢小学校

～高齢者疑似体験～

11月15日(水)長沢小学校全校児童6名を対象に、高齢者や障害を持たれている方を含め多様な人のことを理解するとともに、自分たちに何ができるか考えることを目的に、高齢者疑似体験を実施しました。

装具により手足の動きが制限され、視力・聴力が低下した状態で日常生活を体験しました。

参加した児童から「目が見えにくくて不安でした」「困っている人がいれば何かお手伝いができたらと思いました」といった感想がありました。

今回の体験をきっかけに、「相手の立場に立って考え、行動すること」を、これから的生活に活かしていただければと思います。



「第17回いの町健康まつり」で
ボッチャ体験をしました!



10月29日(日)すこやかセンター伊野で、いの町健康まつりが開催されました。いの町社会福祉協議会は、昨年と同じくパラリンピック正式種目の“ボッチャ”体験コーナーを実施しました。児童から高齢者まで幅広い世代42名の方が参加され、車イスに座って投球や、利き腕に高齢者疑似体験で使う負荷のかかる装具をつけての投球など体験しました。体験者からは「車いすに乗って投げるのは難しい」「思ったよりボールが重かった」などといった感想がありました。初めてボッチャを体験した小学生からは「またやってみたい」と嬉しい感想も聞かれました。



社協会費の協力をお願いします

日頃より、町民の皆さんにはいの町社会福祉協議会の事業運営にご協力をいただき、誠にありがとうございます。いの町社協では、住み慣れた地域で誰もが安心して生活がおくれるように、様々な地域福祉活動に取り組んでいます。

お納め頂きました社協会費は、地域福祉活動を展開するうえで貴重な財源となります。ぜひとも活動の趣旨に賛同いただき、ご協力いただけますようお願いいたします。



社協会費の種類

一般会員 1世帯	300円
賛助会員 1口	1,000円
法人会員 1口	3,000円

- ① 日本介護福祉士会
- ② 日本社会福祉士会
- ③ 日本精神保健福祉士協会

[正解は次のページの下にあります。]



超高齢化社会を迎えた日本において、これまでにも様々な社会保険制度が制定されてきました。
介護福祉において、ある国家資格保持者の資質の向上や介護に関する知識・技術の普及を図り、国民の福祉の増進に寄与することを目的とした諸活動を推進している組織が設立されました。次の3つのうちどれでいらっしゃが?

ヤマガラク「ざつちやん」クイズ みんなあ福祉について考えてみよう!

使用済み切手の寄付の紹介

皆さまのまごとに對し厚くお礼申し上げます

松本健市 谷岡憲一 森田逸子 福富美千代

坂本妙子 正岡禮 カラオケ堂 土居晃

天王友輪会 共立シャツターリ株 仁淀川漁業協同組合
認定子ども園ぐらむく 本川中学校 伊野小売酒販組合
いの町役場町民課

本川地区民生委員児童委員協議会
吾北地区民生委員児童委員協議会

(順不同・敬称略)

(令和5年9月1日～令和5年11月30日)

なにでも相談「あのね」のド案内

お金のこと、生活のこと、家族のこと、じこに相談すれば良いか分からることなど「あのねー」と社協職員にお気軽にじこ相談ください。相談の秘密は固く守ります。

電話での相談も受け付けます。



日 時 平日 午前9時～午後5時
場 所 いの町社会福祉協議会

本 所 0088(800) 051-5
吾北支所 0088(867) 2820
本川支所 0088(869) 2071

じ寄せのお礼

社会福祉のためにと匿名の方からじ寄せをいたしました。厚くお礼申し上げます。

(令和5年9月1日～令和5年11月30日)

フードバンク(食料品)へじ寄せ いただきありがとうございました。

三浦博史様 坂本守正様

(令和5年9月1日～令和5年11月30日)

右記の方々以外にも多数の匿名の方さまにじ寄せいただきました。また、社協のフードバンクボックスにも多くのじ協力をいたしております。
厚くお礼申し上げます。



いの町にて
坂本守正様(右端)



いの町社会福祉協議会×いの町あったかふれあいセンター主催
～災害ボランティアセンター訓練×あったかまなび家合同イベント～

親子防災 CAMP キャンプ



自分の命は自分で守ろう

12月2(土)・3日(日)すこやかセンター伊野において「自助」をテーマとした防災キャンプを開催しました。大規模災害が起きた際、二次災害を想定し、それぞれの防災意識を高めることが必要です。今回は、児童を対象とした防災キャンプを通して、「自助」の必要性やボランティアセンターの役割を学んでもらいました。

参加者からは、「防災について楽しく学ぶことができた」「マットの寝心地がよかったです」「アルファ米の防災食は時間がかかると思いました」との感想があり、深く学ぶことができました。



災害ボランティアセンター設置訓練



炊き出し訓練：カレーを作りました



避難所の設置：宿泊しました

今後は、幅広い世代の方にボランティアに興味を持っていただくため、ボランティア養成講座を開催していきます。ボランティアという言葉を身近に感じてもらい、それが行っている小さな優しさでもボランティア活動に繋がるということを伝えていきたいです。

あったかまなび家～地域活動やボランティア活動のきっかけづくり～

令和5年度第1回

くろしおボランティアフェスティバルへの視察研修

10月7日(土)黒潮町社会福祉協議会主催の「くろしおボランティアフェスティバル」へ、あったかまなび家受講者15名で視察研修に行ってきました。いの町社会福祉協議会では、来年度にボランティアフェスティバルを開催する予定にしており、会場設営や運営など参考になりました。

